

日本風力エネルギー学会 研究会 企画書

作成：原 豊
 所属：鳥取大学
 2025 年 3 月 28 日

研究会名称	垂直軸型・小形風車設計技術研究会	
研究の目的, 期待される成果	カーボンニュートラル実現に向けて、様々な再生可能エネルギーの導入が期待されている。現在普及している大型の水平軸風車のみでなく、ヨー制御が不要な垂直軸風車や工期が短く導入が容易な小形風車も、それぞれの特徴があるため、低コスト化を進めれば、応用範囲拡大の可能性はある。しかし、それらの普及発展には、大型風車で実施されている空力弾性解析などの高度の設計・解析技術を開発・導入して、安全性や耐久性を向上する必要がある。本研究会では、垂直軸風車や小形風車等の現状では普及に至っていない風車の研究開発に関与あるいは興味を持っているメンバー間の情報交換の場を提供し、国内の垂直軸型・小形風車研究の活性化と高度化を図る。	
体制		
主査/副主査	会員氏名	所属
主査	原 豊	鳥取大学
副主査	鎌田泰成	三重大学
	涌井徹也	大阪公立大学
	久保田健	弘前大学
	剣持良章	日本海事協会
	河野孝昭	金沢大学
	西小野寛明	シンフォニアテクノロジー
	吉田茂雄	佐賀大学/九州大学
	千賀英敬	大阪大学
	朱洪忠	九州大学
	Goit Jay Prakash	近畿大学
	飯野光政	足利大学
研究会の運営	垂直軸風車や小形風車の設計技術および解析技術などの知識の共有と分析を行い、各参加メンバーの研究レベルの向上を図る。会議は基本的にオンラインで行い、年6回程度の開催とする。研究会の成果は学会誌の特集号として集約し報告する。なお、上記のメンバーの他、興味のある会員から参加者を公募する。	
予定・予算（原則発足から2年）		
年月	内容	費目・予算
2025 年 4 月	メンバー公募	
2025 年 6 月	研究会発足	
2026 年 5 月	中間報告会	会議費・15 万円
2027 年 5 月	最終報告会	会議費・15 万円
2027 年 11 月	学会誌特集号投稿	